令和7年度第2回献血推進調査会 資料 2 - 2 明治安田の献血推進活動について 2025年11月10日 明治安田生命保険相互会社

1. 会社概要

2. 明治安田の献血推進活動

1. 会社概要

2. 明治安田の献血推進活動

正式名称

創業

総資産

基金総額

社員(ご契約者数)

営業拠点数

従業員数

明治安田生命保険相互会社

明治14年(1881年)7月9日

46兆1,330億円

9,800億円(基金償却積立金を含む)

6,065,718名

支社・マーケット開発部 105+営業部・営業所等 1026+法人部 19

47,787人 (うち営業職員「MYリンクコーディネーター等」36,664人)

※2025年3月末時点

明治安田生命から、明治安田



従来の生命保険会社としての役割を超えて、

「健康寿命の延伸」と「地方創生の推進」に向けて、新たな役割を発揮

超えよう。

大切な人と笑顔で、長く幸せな毎日を送っていただきたい。

明治安田生命は、日本で一番最初に生まれた生命保険会社として、約150年ものあいだ、人の命に、人生に、寄り添ってきました。

「確かな安心を、いつまでも」

目まぐるしく変化する世の中でも相互会社らしくお客さまを想い、その使命を追い求め続けたからこそ、見えてきたものがあります。

もっと、健やかになっていただくために いざという時はもちろん、"その後"も、さらには"そのずっと前"から、サポートする。

もっと、誰もが暮らしやすい地域にするために まちを駆けまわり、人と人を、人と地域を、つないでいく。

もっと、大きなチカラにするためにJリーグ、JLPGAなど、同じ志を持った仲間たちと手をつなぎ、パスをつなぎながら地域独自の課題をも解決していく。

もっと、もっと。

笑顔あふれるやさしい世界を、つくりたい。 希望に満ちた社会を、未来のこどもたちへつないでいきたい。

日本で一番長く、相互扶助の絆を育んできた私たちなら あなたと一緒に、そんな未来をつくることができると信じて。

だから明治安田生命は、 生命保険会社の役割を超えていく。

ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田生命から、

明治安田





4. めざすブランドイメージ・2「大」プロジェクト

ひとに健康を、まちに元気を。 2「大」プロジェクトに全社で取組み



みんなの 健活 プロジェクト

地域の健康づくりを応援



地方創生を推進」

1. 会社概要

2. 明治安田の献血推進活動

2022年4月

「『地域づくり・未来世代』応援プロジェクト」を共同で展開する 包括パートナーシップ協定を締結





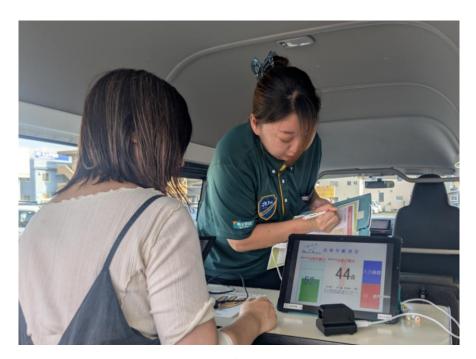


5. 日本赤十字社との包括パートナーシップ協定の締結

献血会を実施する企業先にて、献血の呼びかけ・健康測定会を同日開催



献血案内への協力



血管年齢測定

タイトルパートナー契約 (2015年~)



60クラブ/41都道府県

明治安田

105支社/47都道府県

協働取組みを通じて、地域住民の健康づくり・地域活性化を支援

スタジアム観戦

"地域のみなさまと応援"



Jリーグウォーキング

"地域の健康づくりを支援"



小学生サッカー教室

"未来世代の健全育成"



6. Jリーグとのパートナーシップ



2023年- 第3期 <社会的価値の創出>

+ |

"シャレン!"









第2期 2019年- <共創>









第1期 2015年-〈関係構築〉

スタジアム観戦





第0期 2014年

く出会い> 明治安田生命 J 3リーグと タイトルパートナー 契約を締結



各支社でのJクラブとの独自の取組みく土台>

全国105支社が全60クラブ・JFL等と クラブスポンサー契約を締結







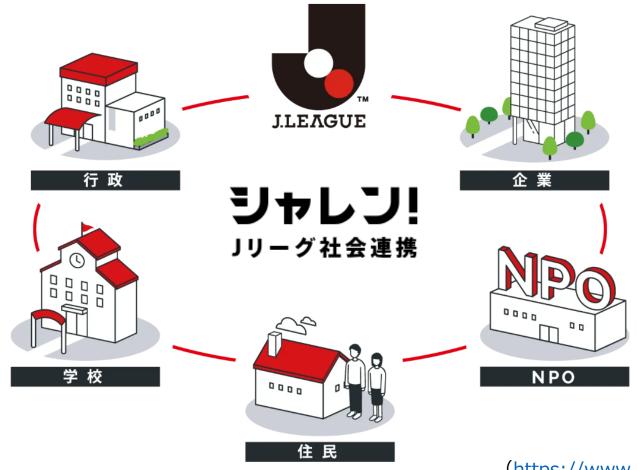


©J.LEAGUE

7. Jリーグの"シャレン"(社会連携活動)との協働

"シャレン!"とは

・・・・3 者以上の協働者が、社会課題等に取組む社会貢献活動

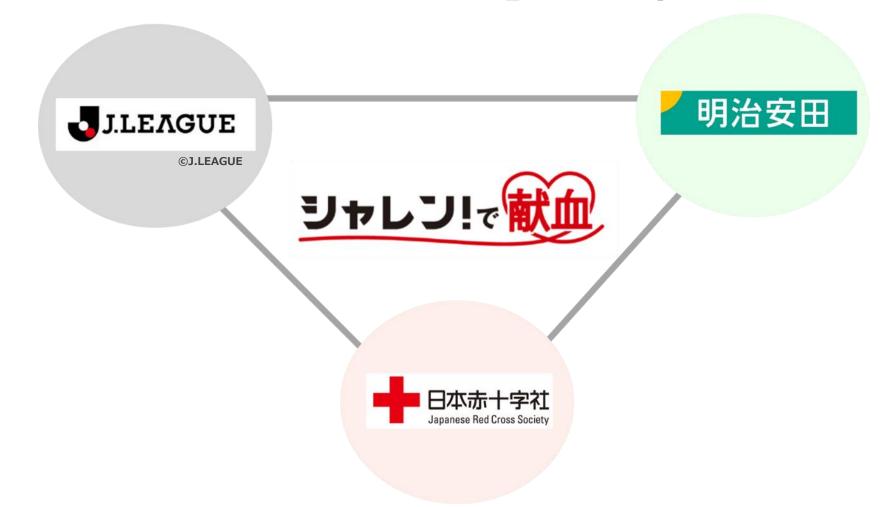


©J.LEAGUE

(https://www.jleague.jp/sharen/about/より引用)

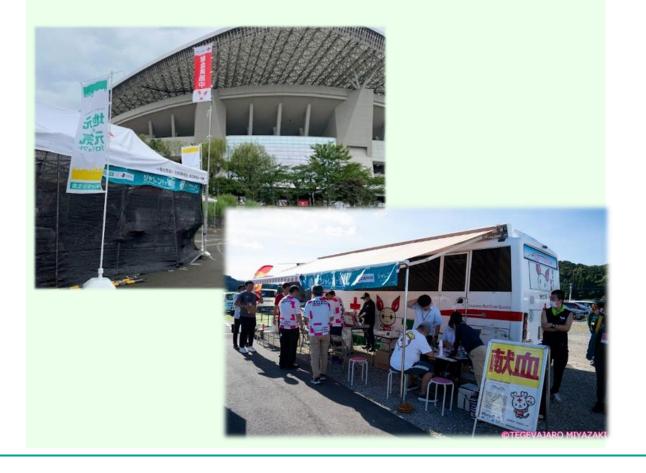
8. 「シャレン!で献血」のスタート

若年層の献血意識向上をめざし、 Jリーグ全60クラブと「シャレン!で献血」を開始(2023年4月~)



スタジアムへの献血バス誘致

全60クラブのスタジアムにて実施



献血ルームへのご案内活動

全国135か所の献血ルームにご案内







オリジナルマフラータオル (ご協力者全員)



選手サイン入り クラブグッズキャンペーン (ご協力者限定)



10. Jリーグ選手OBによる案内協力





スタジアムで、クラブにゆかりのある" Jリーグ選手 〇 B "が献血案内 ファン・サポーターの献血協力を後押し









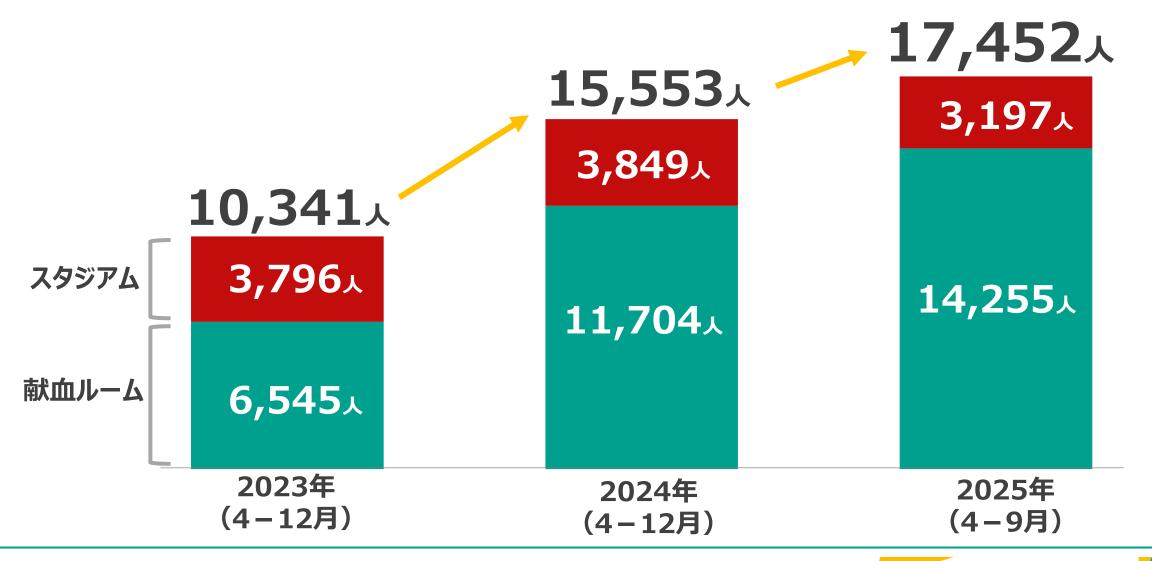
<ご協力いただいた J リーグ選手OBからのコメント(一部)>

「シャレン!」の取組みに J リーグ・クラブだけでなく、OBも携わることで、**サッカー界全体で社会課題解決に向けて取り組むことができる**

地域のOBを中心に、引退後もJリーグ・クラブと関わりながら社会貢献できることは、セカンドキャリアとしても貴重な機会

ご協力者数 (推移)

ファン・サポーターの間で、献血の輪が拡大

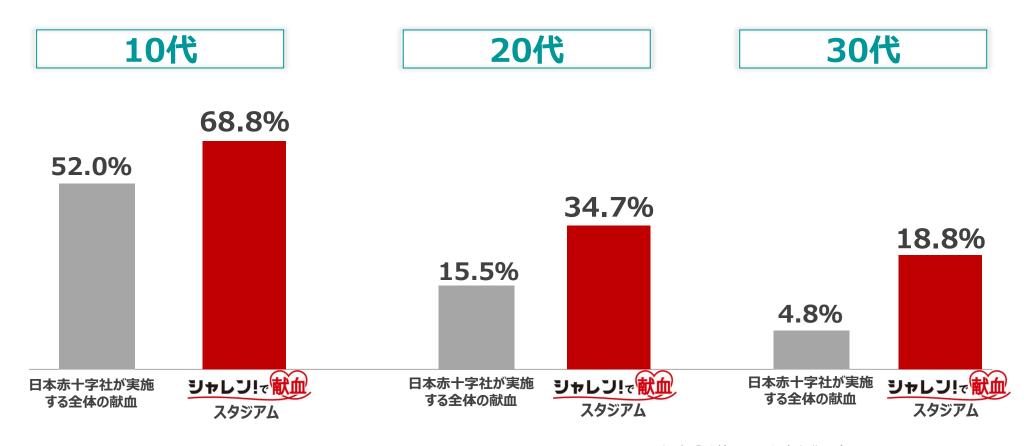


12.「シャレン!で献血」の実績

初回献血率

初めて献血に協力する機会の提供

<若年層の初回献血率(スタジアム)>(令和6年度の実績比較)



(引用)「数値で見る血液事業」(https://www.jrc.or.jp/donation/blood/data/)

13. 「シャレン!で献血」実施クラブ

」 リーグ 全60クラブ			
北海道コンサドーレ札幌	セレッソ大阪	清水エスパルス	SC相模原
鹿島アントラーズ	ヴィッセル神戸	藤枝MYFC	松本山雅FC
浦和レッズ	サンフレッチェ広島	ファジアーノ岡山	A C長野パルセイロ
柏レイソル	アビスパ福岡	レノファ山口 F C	カターレ富山
FC東京	サガン鳥栖	徳島ヴォルティス	ツエーゲン金沢
東京ヴェルディ	ベガルタ仙台	愛媛FC	アスルクラロ沼津
FC町田ゼルビア	ブラウブリッツ秋田	V・ファーレン長崎	FC岐阜
川崎フロンターレ	モンテディオ山形	ロアッソ熊本	FC大阪
横浜 F・マリノス	いわきFC	大分トリニータ	奈良クラブ
湘南ベルマーレ	水戸ホーリーホック	鹿児島ユナイテッドFC	ガイナーレ鳥取
アルビレックス新潟	栃木SC	ヴァンラーレ八戸	カマタマーレ讃岐
ジュビロ磐田	ザスパ群馬	いわてグルージャ盛岡	F C 今治
名古屋グランパス	ジェフユナイテッド千葉	福島ユナイテッドFC	ギラヴァンツ北九州
京都サンガF.C.	横浜FC	大宮アルディージャ	テゲバジャーロ宮崎
ガンバ大阪	ヴァンフォーレ甲府	Y.S.C.C.横浜	FC琉球

※1 2024年4~12月実績 ※2 2024シーズン体制

13. 「シャレン!で献血」実施クラブ

JFL所属クラブ	地域リーグ所属クラブ	
ラインメール青森FC	VONDS市原FC	
ブリオベッカ浦安	鎌ヶ谷SC・習志野シティFC	
レイラック滋賀 F C	福井ユナイテッドFC	
ヴィアティン三重	福山シティF C	
	ベルガロッソいわみ	

※1 2024年4~12月実績 ※2 2024シーズン体制

明治安田